正しく表示されない場合は、ブラウザで表示させてください。

ICRC

# 赤十字国際委員会 ニュースレター

8月号 2022




**夏休み。夏祭り。海水浴。花火大会。楽しいイベントが盛りだくさんの８月ですが、 平和について思いを馳せる月でもあります。広島、長崎への原爆投下と終戦、世界に目を向けてみると、ジュネーヴ諸条約の成立や世界人道デーなど、さまざまな記念日や追悼の機会が設けられています。そこで、今月のニュースレターは、平和や人道に焦点を当てた記事や動画を紹介します！**

【目次】

**世界のトレンド**

☞ 平和や人道に思いを馳せる

**紛争の現場から**

☞ ウクライナ：オレニウカの収容施設攻撃とICRCの役割

☞ アフガニスタン：政変から１年～困窮を極めるアフガニスタンの市民

☞ 南スーダン：ラストマイルに携わる職員～援助とともに希望を乗せて

**日本人に知ってもらいたい**

【 TICAD特集 】

☞ コンゴ民主共和国：「ずっと会いたかった・・・」 & 大切な二つの「安全」

☞ モザンビーク：避難民6,000人の支援とコロナ対策

☞ ユース報告会：ウィーンでの多様で活発な議論を日本でも！

☞ 国際職員募集中！（９月11日締め切り）世界中の生きる力を支える仕事

## 世界のトレンド




**他にもさまざまに投稿しています！**

こちらをチェック

**さらに、以下の２つのアニメで国際人道法をわかりやすく解説！**




ジュネーヴ諸条約




戦時の決まりごと

## 紛争の現場から



## オレニウカの収容施設攻撃とICRCの役割

７月下旬、ウクライナ紛争でオレニウカの収容施設が攻撃されました。私たちICRCは、攻撃現場に居合わせたすべての人々の安否や健康状態を把握するため、現地への安全なアクセスを求め続けています。さらに、家族からの問い合わせも受け付けています。

ICRCの声明

ICRCは捕虜をどのように守ろうとしているの？



## アフガニスタン
## 政変から１年～困窮を極めるアフガニスタンの市民

2021年８月に発生した政変から１年が経ちました。国民の生活レベルはさらに悪化し、現在２人に１人が人道支援を必要としていると言われ、2,000万人以上が深刻な食料不足にあ

2022年上半期のアフガニスタンでの活動




## 南スーダン
## ラストマイルに携わる職員～援助とともに希望を乗せて

2011年にスーダンから独立した後も、国内での度重なる戦闘は人々の生活に大きな傷跡を残しています。医療サービスにアクセスできない人、飢えに苦しむ人、家族と離ればなれになった人などたくさんの人々に、ICRCの現地チームが一丸となって寄り添っています。チームの一員として支援現場のラストマイルに携わるエアー・オペレーション・マネージャーに、救援活動の舞台裏と仕事内容についてたっぷりお話を伺いました。

李亘（い くん）さんに聞く
エアー・オペレーションの仕事とは？

日本人に知ってもらいたい！

## TICAD特集！

まもなくチュニジアで開かれる第８回アフリカ開発会議（TICAD）を受けて、アフリカで今どのようなことが起こっていて、ICRCはどんな活動をしているのか、現場からの報告をまとめました。

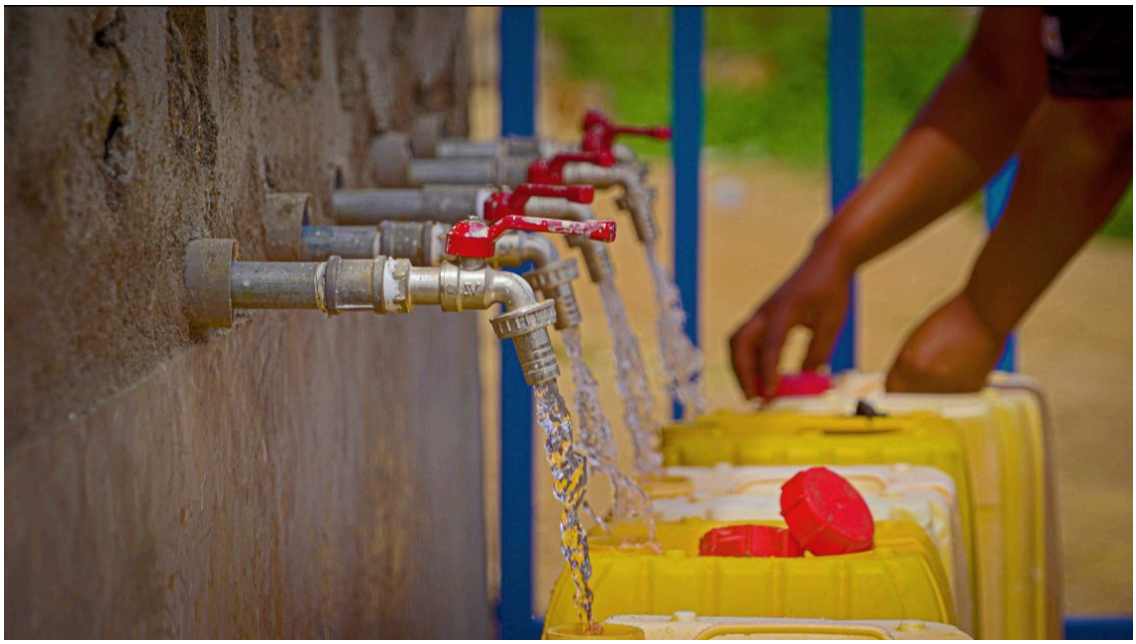
ICRCは９月下旬、アフリカでの地雷対策とイノベーションの活用について産学連携のオンラインセミナーを企画しています。詳細は決まり次第SNSやウェブサイトで




## コンゴ民主共和国
## 「ずっと会いたかった・・・」＆ 大切な二つの「安全」

武力紛争など、さまざまな暴力に晒され、家族と離ればなれになっていた子ども83人が家族と再会。愛する人の居場所を知りたい、会いたい・・・そんな当たり前の願いを叶えるために、私たちは国内外で赤十字運動のネットワークを駆使して日々奔走しています。

「ずっと会いたかった・・・」



二本目は、深刻な水不足について。単に清潔な水が不足しているというだけでなく、背景には性暴力や衛生問題、噴火などの自然災害、さらにはコミュニティー間の緊張関係の高まりといった、中長期的な問題と向き合う必要があります。

大切な二つの「安全」～清潔で安全な水と、身の安全の確保



## モザンビーク
## 避難民6,000人の支援とコロナ対策

武力紛争が長引いている北部では、人道上の被害の拡大により、多くの人々が安全を求めて移動を繰り返しています。着の身着のままで逃れてきた人々は、避難先で生計を立てる手段を持ち合わせていません。ホストコミュニティーへの負担も減らすべく、毛布や蚊帳、石鹸、鍋といった生活必需品をおよそ6,000人に配付しました。

詳しくはこちら

## 駐日代表部だより




## ユース報告会：
## ウィーンでの多様で活発な議論を日本でも！

**兵器禁止条約第一回締約国会議。この歴史的イベントに参加した赤十字ユース３名が、８月29日のオンライン報告会に登壇します。現地での成果や気づきを共有し、日本における議論も盛り立てたい！今後のユースの活躍に注目＆期待です。**

イベント詳細・事前登録はこちら




**国際職員募集中！（９月11日締め切り）**
**世界中の生きる力を支える仕事**

詳しくはこちら

その他のニュースはこちら

© 2022 INTERNATIONAL COMMITTEE OF THE RED CROSS

配信停止をご希望の方は、お手数ですがこちらよりお手続きください。
ICRC駐日代表部のプライバシーポリシーはこちらでご確認できます。

